

公式マーク決定

万博ロゴ 細胞きよろきよろ

2025年大阪・関西万博の運営主体「日本国際博覧会協会」は25日、大阪市で記者会見し「いのち輝く未来社会のデザイン」を表現する公式ロゴマークを発表した。最終候補5作品のうち、細胞をイメージした赤い円形をつなげた作品を選んだ。今後、ポスターやグッズなどに活用して機運醸成を図る。

円や楕円など形状や大きさが異なる細胞が環状に連なるキャラクターで、70年万博のシンボルマークの桜をモチーフにした愛らしい目のような細胞核が特徴。環状の内側の形は大阪府や関西を表した。作成したのは、大阪市のデザイン事務所のメンバーらによる「TEAM INARI」



2025年大阪・関西万博の公式ロゴマーク。右は喜ぶ「TEAM INARI」代表のシマダタモツさん=25日午後、大阪市



1970年大阪万博のシンボルマーク(大阪府提供)

M INARI」。代表のシマダタモツさん(55)は、70年万博の象徴である故岡本太郎作の太陽の塔を挙げ「強烈に印象に残っていて、そのインパクトを表現したかった。このロゴが万博の顔になるのが最高にうれしい」と涙ながらに語った。選考委員会座長の建築家安藤忠雄氏は発表に当たり「今までのロゴは左右対称で安定しているが、違った方向を向いて予定調和ではない。大阪らしい楽しさもあり、新しい時代を切り開こうとする意志がある」とのメッセージを寄せた。

(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。

① ロゴマークが表現した言葉(万博のテーマになります)を書きましょう。

いのち

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

② 選考委員会座長の建築家安藤忠雄氏のメッセージを一番表した言葉を見つめましょう。

細胞

--	--	--	--	--	--

③ 選ばれた事務所のメンバーと代表者の名前を書きましょう。

T							
---	--	--	--	--	--	--	--

 代表

--	--	--	--	--	--	--	--

④ このロゴマークの感想を書きましょう。